



サマースクール in 名栗げんきプラザ

2025年7月11日（金）～12日（土）

2025 森のようちえんサマースクールにむけて

冬から春にかけて、まるで季節感がなくなるような気温の乱高下がすさまじかったように思います。

その中でも子どもたちはまさに雨ニモマケズ風ニモマケズ。自分が興味のあること・心地よさとのバランスをとりながら日々の生活の中に宝物があるかのように、目を輝かせては遅しく遊び込み、こちらが気づかされる場面が多々あります。

今年は数名お休みがでると小ぢんまりとなる人数感で、揉め事があった時などに皆で考える時間が増えました。「自分だけがよければいい」「同じ意見の仲間がいれば安心」という狭い価値観でなく、もっともっと自分たちの可能性を信じてこどもたちの世界を広げていくことを願って、「分かち合う気持ち」や「人を助ける・守ること」を今年度はすごく意識してスタッフが日々の保育をつくっています。

思うようにならない自然と人との毎日向き合う中で、子どもたちは提案し、試し、失敗を重ね（たまに）うまくいって、とても素直にリアクションをして表現してくれます。

私たち大人は教え導くというよりも、その場面と一緒に経験し、感覚を共有し、文化を創り上げていけるよう、大らかな器を持っていきたいと、子どもたちの傍で日々感じています。

今回のサマースクールでは埼玉県内でも西部の自然たっぷりの場所へ足を運び、より感覚を研ぎ澄ませて、未来の拡がりを感じてもらいたいと、子どもたちが信じていること、それを見て大人の皆さんとも一緒に自然の中での教育とはなんぞや？生きることとはなんぞや？を感じられる機会をつくれたらと思っています。（筆：きのこ）

【注意事項】

お母さん保育士さんが多いみやしろ森のようちえんは、泊りがけで参加できる保育スタッフの数が不足しています。

預かり保育ではない認識を共有し、各ご家庭で安全管理を行うようお願いいたします。

☆みどころ・ききどころ

・武川岳

急に大きな岩がでてきたりする飯能の山。

今回は3コースを用意して、①小学生と保護者コース②ようちえん組とスタッフコース③小さいひと遊んで待ってるコースでコース分けを考えています。

①グループは山頂ルートのチャレンジルート、②グループは最初険しいけど途中からなだらかな車の走らない林道、③グループは室内～水遊びののんびり活動を予定しています。

・宿泊施設「名栗げんきプラザ」

山登りや川遊びがたっぷり楽しめる飯能市に位置する社会教育施設。5名以上の団体から使用申請することができます。山の中に立地しており、施設敷地内の散策だけでも子どもたちには大冒険になりそうな場所です。

埼玉県立名栗げんきプラザ

〒357-0111

埼玉県 飯能市 上名栗1289-2

TEL: 042-979-1011

<http://www.naguri-genki.com/>

※ 緊急避難場所：現地避難指示に従う

☆スケジュール

【7月11日（金）】

12:00 げんきプラザ到着
→第二駐車場に駐車、プラザ本館入口前集合
12:15 はじめの集い・オリエンテーション
12:30 昼食（お弁当持参）
13:00 バンガロー入室・荷降ろし ～散策
14:45 野外炊事説明／キャンピングセンターにて
15:00 夕食づくり（豚汁・おにぎり・焼き鳥）
17:30 夕食
19:00 入浴（20:00まで。一斉入浴）
20:00 ～懇親会
21:00 就寝
22:00 懇親会閉会、就寝

【7月12日（日）】※荒天など外活動が難しい場合は中止

6:30 起床・洗面
7:15 配膳／集会室にて
7:30 朝食（集会室）・終わった人から片付け清掃
8:30 ①グループ出発、②③グループお見送り
9:00 ②グループ出発
12:30 昼食（③グループのいる水場で合流）
13:00 スイカ割り、記念写真・振り返り
15:00 撤収・解散

＊天候によりプログラムは変更する可能性があります

☆食事の計画

11日昼食 【各自持参】お弁当
11日夜食 【施設】豚汁・おにぎり焼き鳥
12日朝食 【施設】食堂メニュー
12日昼食 【施設】お弁当※日帰り参加の方は朝・昼食持参

※施設は飲食物持ち込みNG(スポーツドリンクはOK。)
お部屋での飲食も不可になります。

☆各自の持ちもの

- ・着替え：1泊2日分(下着等予備も)おむつ等
- ・遊び着：薄手の長そで、長ズボン、登山できる靴
- ・雨具(セパレートタイプ/全身覆えればOK)
- ・洗面具：歯ブラシ、タオル、マイコップ
- ・入浴用具：タオル、ドライヤー
- ・リュック：(水筒※1、タオル、着替え)
- ・軍手(綿軍手)、懐中電灯(ヘッドランプ等)、上ばき※2
- ・虫よけ、虫刺され薬、救急用具、持病薬
- ・帽子、日よけ対策、塩分の取れるおやつ等行動食※3
- ・ティッシュ、ミニレジャーシート
- ・お椀、お皿、カトラリー
- ・持ち込みの方は寝袋

- ※1 飲食物の持ち込みがNGのため、宿泊の方は保冷の水筒をご用意いただき、二日目朝に給茶をします。
保冷水筒でないと不可のためご注意ください。
- ※2 本館入る際かかとのある上履きが必要です。
汚れていない靴でも大丈夫です。
- ※3 おやつは山登り等活動中の栄養補給が目的です。
おやつ(行動食)例：梅干し・おにぎり・パン等
他の家族がいるところでお菓子等は控えてください)

*リュックは体の大きさに合ったものをお選びください

あるとよいもの(*任意)

- ・コンパス(登山で使いたい方)
- ・手洗い用の水
- ・トイレットペーパー・おしりふき
- ・長靴
- ・水分が心配な方は余剰分の水など(車に入れておく)

☆費用

- ・宿泊費(バンガロー・テント)：大人300円/1名
小中学生100円/1名
乳幼児無料
- ・食事代(1人分)
1日目夕食：740円
2日目朝食：大人830円/小学生780円/幼児670円/
お弁当450~570円(個数注文)
- ・その他：交通費は各自負担
：施設の部屋利用等は終了後に頭割り計算
- ・下見の際の交通費、当日スタッフ謝礼を頭割りで計算
- ・お支払いは請求書お渡し後お振込みでお願い致します。

☆施設での注意点

- ・ナラ枯れの影響がある木にはテープを貼っています。
- ・カエンタケがナラ枯れの傍に生えている報告あり。
見つけた場合は団体スタッフに報告してください。
- ・医療機関にかかることが必要とされる場合は、施設職員さんが病院を探す手伝いをしてくれます。救急車が施設に到着するまで30分かかるため患者の送迎はスタッフの車でいきます。

安全面の対策について

- 1、 NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟の安全認証制度に準じます。
みやしろ森のようちえんでは、「森のようちえん全国ネットワーク連盟」と連携し、基本的な安全対策についての方針を全国水準の認証と合わせています。
 - 2、 安全管理マニュアルに沿って、安全管理の品質を維持します。
 - 3、 安全認証制度の中には、国連でも採用されているメディック・ファーストエイドRジャパンの講習の受講があり、この講習を受講して条件は満たされます。
- ※ みやしろ森のようちえんでは、ベーシックプラスという講習を行える資格を持っているスタッフと「チャイルドケアプラス」という幼児、乳児に特化したコースの講習を行える資格を持つスタッフがいます。
- ※ 必ず事前に下見をして、落枝など危険なところには立ち回らないようにしています。

救急時、災害時、アレルギーの対応

ケガなどの事故の場合、応急手当や救急車の手配等、スタッフがどんな場合でも素早く対応できるよう、毎年、救急講習を受けて手順を確認しています。

ハチやヘビ、クマなどの危険生物についての対処も学んでいます。（保護者の方も講習を受けられます）

また、地震などの災害時にも的確に対応できるよう、毎月保育時間内に避難訓練を行います。

さらに、万が一のケガや事故の場合に備えて、園児全員と任意のご家族を対象に、傷害保険に加入していただいています。